

発 言 通 告 書

発言者氏名	竹岡 力
発言の会議	令和6年 6月 7日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 高付加価値旅行の誘致に対する市長の認識について

- (1) 教育旅行の受入先としての本市の適性について
- (2) 教育旅行先として本市を積極的にPRすることについて
- (3) 企業等の研修旅行のフィールドとして認知拡大を図ることについて
- (4) 歴史や偉人のPRを各地域単位ではなく、行政がつなぎ役となって横断的に展開することについて

2 学校徴収金について

- (1) 学校徴収金の平準化を目指し、費用の目安や実績をあらかじめ学校ホームページで公開することに対する教育長の見解について
- (2) 各家庭で購入している物品のうち、習字セットや彫刻刀など、学校備品として使用できる性質のものを中長期的、段階的に本市として購入し、常備することに対する教育長の見解について
- (3) 公会計化について

- ア 学校徴収金を公会計化することに対する市長及び教育長の見解について
- イ 公会計化と併せて金額の妥当性の評価や予算の上限額を決めるために審査会等を設けることに対する市長及び教育長の見解について